

ファミリー合同礼拝
「神の言葉に聞き従う」

I サムエル記 15:1-26

2019.1.20 HKJCF

1

概観

神様の「聖絶」の命令に対して、サウル王はその命令に背いて、民の要望を聞き入れてしまった。サウル王の失敗から学びたい。

アウトライン

1. 神の言葉を受け入れる
2. 自分の実態を見る
3. 過去から学ぶ

2

1. 神の言葉を受け入れる

- 1) **神政国家**: 神の權威の下に立てられた王; 神様→サムエル→サウル王=神様→聖書→クリスチャン(箴言 3:5-6)。
- 2) **神の命令**: アマレク人との歴史(出エジプト記 17:14-16; 申命記 25:17-18); **聖絶**の意味と目的(申命記 20:16-18)。
- 3) **聞き従う**: שָׁמַע (*shama, obey*) (15:22); **神様の取り分を奪い取らない決心**。形式的な礼拝のリスク⇒偶像礼拝の罪(15:23)。

3

2. 自分の実態を見る

- 1) **うぬぼれ**: 「自分のために記念碑を立てた」(15:12); **ユダ族との関係**(15:2)。
- 2) **過度の自信**: 「私は主の言葉を守った」(15:13); **盲目、かつ動物の声を無視**(15:14)。
- 3) **神の関係の断絶**: 「あなたの神」(15:15, 21)。
- 4) **自己解釈**: 「惜しんだ…いけにえ」(15:15)。
- 5) **命令の無視**: 「アガグを連れてくる」(15:20)。
- 6) **責任転嫁**: 「しかし、民は」(15:21) ⇔ 「サウルと彼らの民は」(15:9); 王として自覚なし。

4

3. 過去から学ぶ

- 1) **命令に対する姿勢**: **權威を無視する癖**(13:8-9); 祭司、預言者、王制の分離。
- 2) **王の自覚がない**: **人気を恐れる弱さ**(13:11; 15:24); **神の声** > 民の声。
- 3) **神の祝福を忘れないこと**: **立場**は神様によって与えられる(9:21; 15:17)。
- 4) **待ち望んで、へりくだるように**: サムエルはちゃんと指示を出した(10:8); サムエルから教わる姿勢がない⇒**学びつづける重要性**。

5

適用

- 1) **自分の知恵ではなく、神様の權威を認める**: 聖書の權威を認め、その權威の下に生活する。自己解釈のリスクを犯さないように。
- 2) **逆境に遭っても、神様を信じてみる**: 自分にとって不利な場面に遭遇しても、神様を信頼し、待ち望みつづけられるように。

6